

## 育 Me 科 学習指導案「問題解決のステップ」

## ○ねらい

日常生活における様々な問題点は、「問題解決のポイント」に沿えば適した解決策を見つけることができることに気づき、自身の生活で抱える問題の解決策を見つけようとすることができる。

	活動内容	進め方・支援	育 Me 科の視点
事前	○日常生活の問題点を把握する アンケートを実施する。	・アンケートには例を挙げる。	
導入	<b>1 あいさつ</b> ・前回の学習内容「丁寧をお願いする」の確認をペアでする。 <b>2 学習内容の理解</b> ・一般的な問題に関する統計を見て、本時の学習内容をつかむ。(資料) ・事前アンケート結果の公表をする。 <b>3 本時のめあての揭示</b> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">             みんなで考えて、問題の解決方法を探ろう。           </div> <b>【問題解決のポイント】</b> ①目標を設定する…どうすると問題を解決したことになるか ②解決方法を複数考える…自由な発想で解決できそうな方法を挙げる ③結果を予想する…②で考えた方法の結果を予想する ④ベストな解決方法を選ぶ…③を踏まえて②から一番良い方法を選ぶ	・近くの生徒と口頭で確認する。 ・必要があれば前回の学習内容のポスターを提示する。  ・ポイント②に関しては、相手の意見を否定しないことが大切になることを確認する。	「わかりやすい伝え方」「非言語的コミュニケーション」 ・自分一人で解決することが目的ではない。他者に相談することも解決方法の1つになることを確認する。 ・ポイント②については、相手の意見への共感と受け入れが必要になる。
展開	<b>4 活動内容の把握</b> ・提示された例を聴きながら、この後の活動について把握する。 (例)ダイエットをしようと思っているけど、ついつい食べ過ぎてしまう →①毎日決めた量だけ食べる。おいしくても摂取量を超過しない。 →② <sup>1</sup> いっそのこと食べない。 <sup>2</sup> 家族に決めた量だけ準備してもらう。 <sup>3</sup> 毎日同じものだけ食べる。 <sup>4</sup> おいしくないと暗示をかける。 →③ <sup>1</sup> 不健康になる <sup>2</sup> 自分の甘さを人に助けてもらえる <sup>3</sup> 食事が楽しくなくなる <sup>4</sup> 作ってくれた人が喜ばない →④家族に決めた量だけ準備してもらう <b>5 グループ活動</b> ・4人1グループで問題解決を図る。 <b>【共通課題】</b> 「テスト勉強がはかどらない」(12人の生徒が該当) ・全体で交流する。 ①③④の視点で発表する。	・話し合いや思考の流れをわかりやすくフローチャートなどで提示する。  ・グループには教師も加わって一緒に活動する。 ・事前にグループを組み、自由に意見を書き込み交流できるようにする。	「集団の最善意思決定」
まとめ	<b>6 ふりかえり</b> ・教師の体験を聞く。 ・振り返りを記入する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <b>【出口での生徒の意識】</b>「問題解決を諦めるより、まずは解決策を練って行動したい。」           </div>	・生徒が共感できるような悩みや問題を題材に体験を伝える。ただし、解決できた話をする。	
事後	○日常生活の悩みや抱えている問題について解決策を考える ・個人で取り組む課題、配付したワークシートに記入する。	・さくらタイムを利用させてもよい。	